

じっくり、しっかり

3学期が始まって5日がたちました。始業式の後、3連休だったせいか、まだ学校生活のリズムを取り戻し切れていない人もいたようです。週末も生活リズムを維持し、体調管理をしっかりして過ごしましょう。



さて、「まナビ」を用いた家庭学習の取り組みが始まって1ヶ月ほどたちました。みなさんは、どれくらい活用できているでしょうか。先日の実力テストは1年生の範囲も出題されていました。ここまでの「まナビ」を用いて復習できた内容もあったかと思えます。

以前にも話したとおり、「まナビ」を用いた学習の取り組みは、入試に向けての復習の「きっかけ」にすぎません。日々、復習に割り当てることができる時間には限りがあります。現在は6時完全下校ですが、4月からは遅くなります。ますます家庭学習に取り組める時間は減ってしまいます。今、十分に組み立てていなければ、3年になって急に充実した取り組みができるはずがありません。二人の取り組み方を紹介します。

1組 古川里咲

私は『まナビ』やラーニングガイドを使って自主学習をしています。基本から重要なことまで載っているので、よく覚えていないところを復習しています。ラーニングガイド5教科の要点を自学ノートに書いたり、教科書や資料集を使って細かく自主学習をしています。この『まナビシステム』に取り組んでみて、前よりも勉強に意欲的になったと思います。これからも、これらを用いて勉学に勤しんでいきたいと思いました。

2組 遠藤美月

『まナビ』を用いた家庭学習が始まり、苦手だった教科にも積極的に取り組むことができています。分からない問題は『まナビ』と一緒にラーニングガイドを使用し工夫している。今まで解けない問題は後回しにしていたが、解説が分かりやすいため『まナビ』で少しずつ克服できていると思う。朝、テストがあることで、今まで以上に1ページ1ページを真剣に取り組むことができていると思う。受験生としてしっかり学習に取り組んでいきたい。

学習のしかたはそれぞれですが、友人の取り組み方は参考になることも多いです。一刻も早く、自分なりの学習のしかたを見つけ、継続して取り組んでいきましょう。

今年のインフルエンザの状況は？

新型コロナウイルスの感染拡大の陰に隠れ、インフルエンザに関してどうなっているのか、わからない状況ではないでしょうか。例年、この頃からインフルエンザの流行が始まるのですが、今年は圧倒的に感染者が少なく、これには様々な理由があるようです。



国立病院機構三重病院の谷口清州臨床研究部長によると、「インフルエンザの流行分析を20年間、続けてきた中で、これだけ患者が少ないシーズンは経験がない。インフルエンザについては、多くの人が基礎免疫を持っていることに加え、手洗いなど対策が根付いたことなどが、患者が少ない要因だと考えられる。また、新型コロナウイルスの広がりによって、ほかのウイルスが侵入できなくなる『ウイルス干渉』という現象が起き、インフルエンザの患者が減っている可能性もある。」

(引用：<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210112/k10012810801000.html>)

感染症対策は新型コロナウイルスもインフルエンザウイルスも基本は同じです。**福島県では感染状況が悪化し、よりいっそうの対応が求められています。しかし、それは新たに特別な取り組みをするのではなく、これまでの対策を徹底することです。**再度気を引き締めていきましょう。

《引き続き、毎朝の検温をお願いします。》

《新型コロナ・インフルエンザ感染症対策に心がけましょう。》

来週の予定

日	曜	時程	まナビ	給食	行事予定	下校時刻
18	月	A6	理科5	○		18:00
19	火	A6	社会5	○	総合：職業調べ	18:00
20	水	A6	国語6	○	時間割変更 木曜日の授業	18:00
21	木	A5	数学6	○	時間割変更 水曜日の授業(1・2・4・5・6)	17:30
22	金	A6	英語6	○	時間割変更 1・2・3・4・火6・学活 学活：定期テストIV学習計画作成	18:00